



後	<b>日本のリズム・世界のリズム</b> おはやしのリズムやせんり つで遊ぼう ソーランぶし (鑑) 葛西ばやし (鑑) サムルノリ (鑑) サンバの音楽 おどれサンバ	我が国の音楽のリズムや旋律に親しみ、それらをもとに自分たちの表現を工夫する。  いろいろな国の音楽に親しみ、リズムや楽器の特徴を感じ取る。
期	<b>えんそうのくふう</b> ラ クンパルシータ ズンガリガリ  <b>音楽のききどころ</b> (鑑) ルウェー舞曲 第2番  <b>気持ちを合わせて</b> こきょうの春 グッデー グッバイ 君が代	楽器やパートを選んで、楽曲に合った演奏を工夫する。  音楽を形づくっている要素を手がかりに、楽曲の構造をつかみ、全体を味わって聴く。  互いの音を聴き合い、音の重なりを楽しみ、友達と表現の工夫をしながらアンサンブルを楽しむ。

※ 上記の曲以外にも、歌唱やリコーダー教材を実態に即して取り入れていきます。

## 評価

★ 次のような方法を総合的に組み合わせて評価していきます。

- 音楽への関心・意欲・態度  
毎時間の授業で歌唱・楽器演奏・発言・学習プリント・準備物などから評価します。
- 音楽的な感受や表現の工夫  
歌やリコーダー演奏・合奏で、表現の方法を考え、演奏の仕方を工夫しているかを、授業での様子や演奏の発表などで評価します。
- 表現の技能  
個別の技能テストや演奏の発表などで評価します。
- 鑑賞の能力  
鑑賞の様子や身体表現、鑑賞後の感想、学習プリントへの記入などから評価します。
- ※ 学習プリント、歌・リコーダーの発表会、ペーパーテスト、学習の様子などで評価し、子ども達のやる気や指導に生かしていきます。